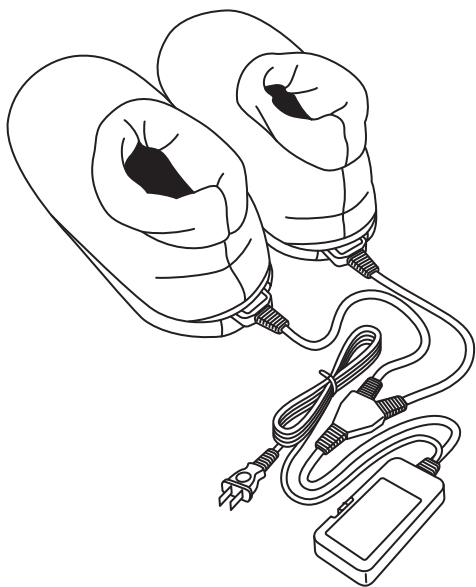


## 電気スリッパ

# KDF-4022

## 取扱説明書（保証書付）



### 目次

安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	3
正しい使いかた	4
お手入れのしかた	5~6
保管のしかた	7
仕様	7
知っておいていただきたいこと	8
アフターサービスについて	9
お客様の個人情報のお取り扱いについて	9
保証・無料修理規定	10
保証書	11
お客様相談窓口	11

このたびは、コイズミ 電気スリッパをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

# 安全上のご注意

\*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

\*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。



## 危険

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険性がきわめて高いもの



## 警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



## 注意

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例



は、してはいけない  
「禁止」の内容です



一般的な禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



は、必ず実行していただく  
「強制」の内容です



必ず行う



電源プラグを抜く

\*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 危険



●高い目盛で長時間使用しない。  
低温やけどの恐れがあります。



●低温やけどや脱水症状をおこす恐れあり。  
一定時間ごとに足を動かすなど、注意して使用する。  
次のような方がお使いのときは、特に注意する。

- 乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮膚感覚の弱い方
- お子様・お年寄り・ご病人
- ねむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方
- 深酒をされた方・疲労の激しい方

ときどき足を動かすなど使用状態に異常がないが、常に周囲の方が注意してください。

40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮膚の同じところを長時間暖めると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

## 警告






改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない。






火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

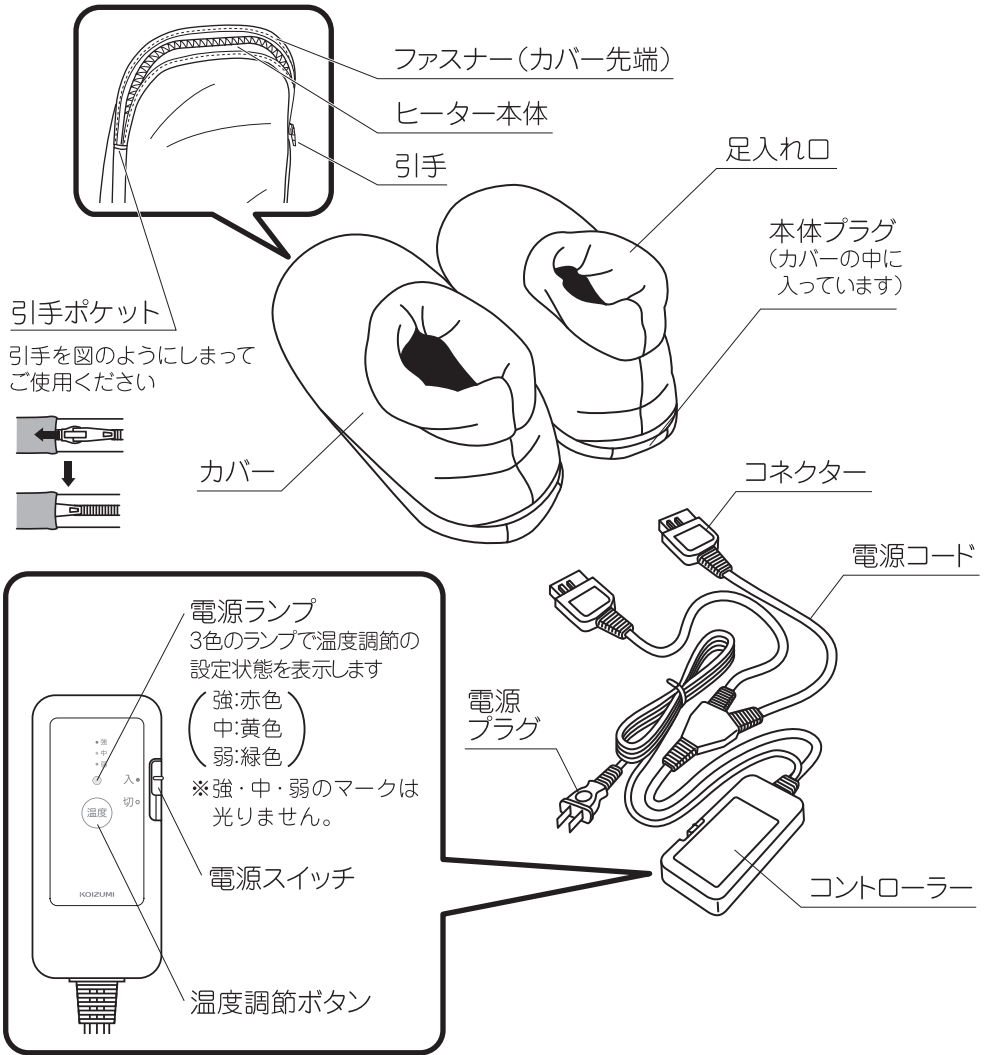
## ⚠ 警 告

	<p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電や発熱による火災の原因となります。</p>		<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしない。 たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p>
	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因となります。</p>		<p>就寝用には使用しない。 低温やけどなどの原因となります。</p>
	<p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、高温部に近づけたり、コードを持って運んだりしない。 また、重い物を載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>		<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。 感電の原因となります。</p>
			<p>コネクター・本体プラグにピンやごみを付着させない。 感電・ショート・発火の原因となります。</p>
			<p>通電の有無に関わらず絶対に歩かない。 けがや故障の原因となります。</p>

## ⚠ 注 意

	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。</p>		<p>落したり、乱暴に扱ったり、強い衝撃を加えない。 故障の原因となります。</p>
	<p>必ずカバーを取り付けて使用する。 低温やけどの恐れがあります。</p>		<p>他の暖房器具と併用しない。また、ふとんなど保温性のよい物をかぶせない。 故障や発熱による事故の原因となります。</p>
	<p>乳幼児がコネクターをなめないよう、周囲の方が注意する。</p>		<p>発熱体を傷めない。 ヒーター本体にピンや針を突き刺さない。刃物で傷付けない。硬く重い物を載せない。発熱体を傷め、火災・感電の原因となります。</p>
	<p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。</p>		<p>コントローラーをカバーの中や本体の下に入れて使用しない。 温度調節ができなかったり故障や事故の原因となります。</p>
	<p>水にぬれる可能性のある場所(台所・洗面所・トイレなど)では使用しない。 故障の原因となります。</p>		<p>ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。 コントローラー部を傷め、過熱することがあります。</p>
	<p>犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。 ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。</p>	<p>スプレー缶などを本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因となります。ベンジンなどの揮発性の物も近づけないでください。</p>	
	<p>無理に折り曲げて使用しない。 故障の原因となります。</p>	<p>他の目的に使用しない。 床の変色や故障・事故の原因となります。</p>	
	<p>キャスト付きのいすなどで使用する場合、コードを踏みつけない。 コードを踏みつけると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。</p>		

# 各部のなまえ



## 8時間自動オフタイマーについて

安全のため電源を入れてから約8時間後に通電が止まります。

- 通電が止まると、電源ランプが点滅します。電源スイッチを「切」にしてください。
- 続けて使用する場合は電源スイッチを一度「切」にしてから、「入」にしてください。



# 正しい使いかた

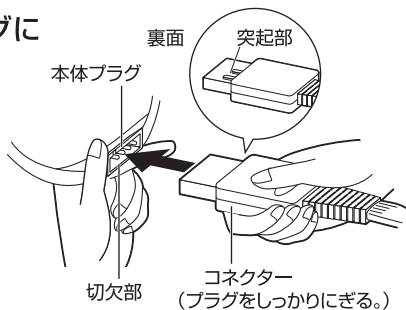


警告

通電の有無に関わらず絶対に歩かないでください。  
けがや故障の原因となります。

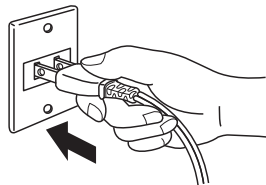
## 1. コネクターをしっかりと本体プラグに差し込む。

- 必ず左右共に確実に差し込んでください。  
片方だけでは通電しません。



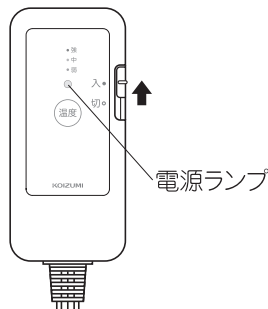
## 2. 電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に根元まで確実に差し込む。

- ぬれた手で取り扱わないでください。  
感電する恐れがあります。



## 3. 電源スイッチを「入」にする。

- 電源ランプが赤色に点灯します。
- 室温が高いときは暖かくないと感じることがありますが故障ではありません。
- 全体が暖まるまで多少時間がかかります。

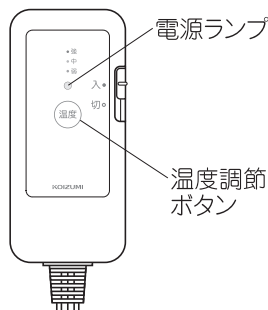


## 4. 温度調節ボタンで温度を調節する。

- 温度調節ボタンを押すごとに、電源ランプが下記のように切り替わります。

→強(赤色ランプ)→中(黄色ランプ)→弱(緑色ランプ)→

※強・中・弱のマークは光りません。



危険

一定時間ごとに足を動かすなど注意して  
ご使用ください。  
低温やけどの恐れがあります。

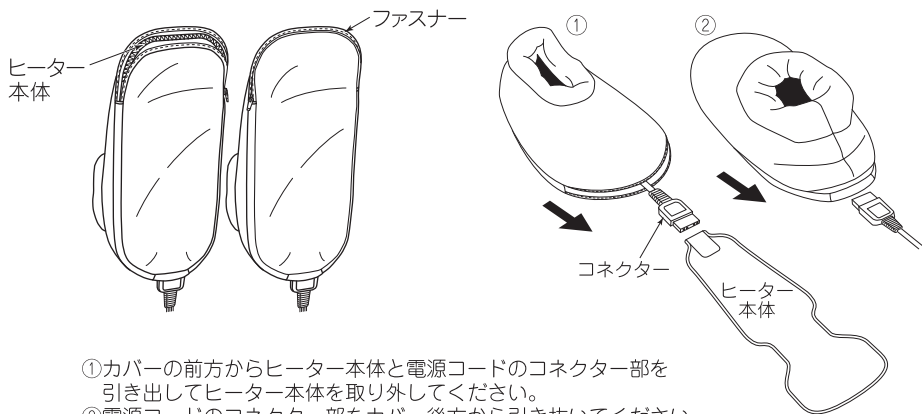
ご使用後

ご使用後は電源スイッチを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

# お手入れのしかた

※必ず電源プラグをコンセントから抜き、ヒーター本体が冷めてから行ってください。

## 1. カバー先端にあるファスナーを開け、ヒーター本体を取り出します。



- ①カバーの前方からヒーター本体と電源コードのコネクター部を引き出してヒーター本体を取り外してください。
- ②電源コードのコネクター部をカバー後方から引き抜いてください。

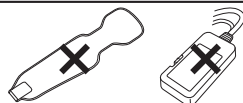
## 2. カバーを洗います。

- カバーは、手洗い(押し洗い)ができます。シーズンの終わりや、汚れがひどい場合に洗たくしてください。必ず、次の手順や注意事項を守ってください。

40℃以下の水で中性洗剤を使用して、弱い手洗いでしてください。	塩素系および酸素系漂白剤による漂白はできません。	タンブル乾燥はできません。	日陰でぬれつり干ししてください。	アイロン掛けはできません。	ドライクリーニングはできません。	ウエットクリーニングはできません。

### △ご注意

ヒーター本体、コントローラーは洗えません。



### ●カバーの洗いかた

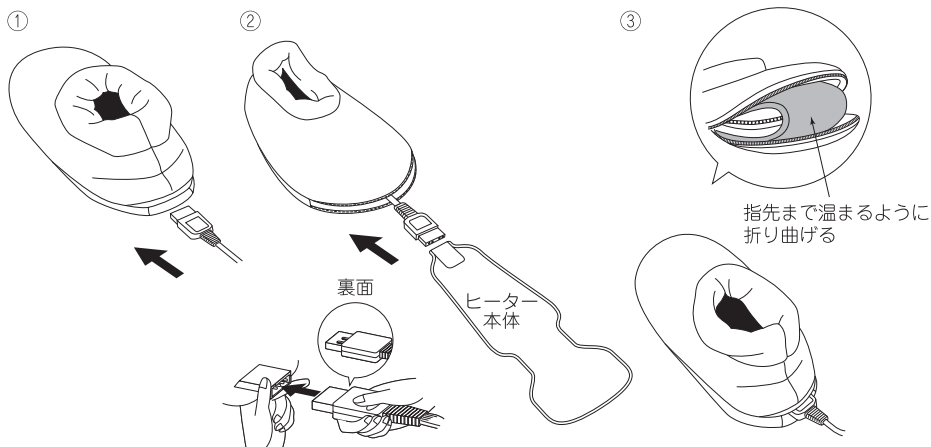
1. 40℃以下の水に洗たく用中性洗剤を使用します。
  - 入浴剤の入った水は使用しないでください。
2. 洗たくを行い、洗剤が残らないように充分すすぎます。
3. 風通しの良い場所で自然乾燥させます。

## 3. ヒーターのお手入れをします。

ヒーター本体はドライクリーニングや、水で丸洗いはできません

- ヒーター本体のほこりは、掃除機で取り除いてください。
- ヒーター本体の汚れは、中性洗剤(食器用)を薄め、布にふくませ、ふきとってください。
- ふきとった後は、日陰で充分乾かしてからお使いください。
- 溶剤(シンナーなど)での汚れの除去は絶対におやめください。

## 4. ヒーター本体にカバーをセットします。



- ①カバーの後方から電源コードのコネクター部を入れてください。
- ②カバーの前方からコネクター部を引き出してヒーター本体と接続してください。  
(ヒーター本体の上下に注意してください。)
- ③電源コードを後方から引きながらヒーター本体をカバー内にもどしてください。

### △ご注意

- カバーが完全に乾かないうちにヒーター本体をセットしないでください。  
故障の原因となります。
- ヒーター本体がしわにならないように、  
きっちりとカバーをセットしてください。

## 5. ファスナーをしめます。

カバー先端のファスナーを閉めます。  
引手ポケットに引手をしまいます。



# 保管のしかた

- できるだけ乾燥した場所に保管してください。（使い始めは陰干しをして十分に乾燥させてからご使用ください。）
- 食べカスなどが付着したまま保管すると、カビがはえたり虫が発生する原因となりますので、よく落としてください。
- 上に物を載せることは避け、湿気の少ない場所にできるだけ立てかけて保管してください。

# 仕 様

定 格	AC100V 20W 50/60Hz共用
カバ ー 表 面 材 質	ポリエステル100%
ヒーター本体表面材質	ポリエステル100%
寸 法	約150(幅)×370(奥行)×150(高さ)mm ※片足の寸法です
電 源 コ ー ド	電源側:ビニールコード*約1.8m
	本体側:ビニールコード*約1.1m
製 品 質 量	約600g(コントローラー・コード含む)
表 面 温 度	約44℃
適 応 サ イ ズ ( 足 長 )	~28cm

●表面温度：室温20℃で畳上に電気スリッパを置き、3kg荷重を加えた状態での値です。

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。



# 知っておいていただきたいこと

## 低温やけどについてのご注意

- 普通のやけどは、火や熱湯などの高温な物に皮膚が触れて起こるのですが、40～60℃と比較的低い温度においても皮膚の同じところを長時間暖めると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。
- 特に次のような方が使用されるときは、使用状態に異常がないか、常に周囲の方が十分に注意してあげてください。
  - お子様、お年寄り、ご病人、自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方。
  - 睡眠薬、ねむ気をさそうかぜ薬を使用されたとき。
  - 深酒や疲労のはげしいとき。
- 万一、使用されていて、低温やけどをしたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

## 電源コードなどの取り扱いについてのご注意

- 電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持って抜いてください。電源コードは傷みやすく、傷んだまま使用されますと、感電・ショート・発火や焼損などの事故原因となります。
- 差し込み口がゆるんでいたり、湿気の多い場所のコンセントは使用しないでください。また、長期間コンセントに電源プラグを差し込んだままにしないでください。過熱したり、発火の原因となることがあります。

## 本体についてのご注意

### においがする

- お使いはじめのときは少しにおうことがありますが、ご使用にともない消えます。

### ご使用場所について

- 新しい畳の上でお使いになるとき、電気スリッパ本体の下の畳が変色することがあります。これは、青畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。
- 下記のような場所でご使用になる場合には、熱により変色、変形する場合がありますので、電気スリッパ本体の下に、お手持ちの毛布や毛足のないカーペットなどを敷いてください。
  - 熱に弱い敷物（材質がポリプロピレン、アクリルなどのカーペット）の上。
  - ピータールの上。
  - 寄せ木床など、塗装した床面の上。
  - エンビ製クッションフロアの上。
  - ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。
  - 畳の上。
- イスや机などに物を載せないでください。  
発熱体を傷め故障や事故の原因となります。

### ヒーター本体やコントローラーについて

- ヒーター本体やコントローラーに水やお茶などをこぼさないようご注意ください。  
万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間です。

## 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

保証書の記載内容により、無料修理いたします。

商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

# お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

# 保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、「無料修理」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## 修理メモ

- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

## 愛情点検



ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき暖まらないときがある。
- コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- プラグ・コードなどが異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。



**ご使用中  
止**

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

# 電気スリッパ 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KDF-4022		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分	期間	(お買い上げ日より)
	本	見本	1年
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	TEL
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願ひ 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

## お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

### ご意見・ご質問について

#### お客様相談窓口

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

### 修理に関するお問い合わせ

#### 東日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

#### 西日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

### 部品に関するお問い合わせ

#### 部品センター

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9:00～17:30  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2022年6月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

★2F